

平成27年度行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名	衛生検査所検査料金調査費			担当部局庁	保険局		作成責任者			
事業開始年度	昭和56年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	医療課		宮崎 雅則			
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	-					
主要政策・施策				主要経費	社会保障					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	衛生検査所が実施する臨床検査料等について、実態を調査し、診療報酬点数の評価を行い、もって診療報酬の適正化を図るための基礎資料を得ることを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	「臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律」に基づき登録している全国の全ての衛生検査所を対象とし、保険診療に関する検査の有無、取り扱い検対数などについて、調査票によるアンケート調査を実施する。									
実施方法	委託・請負									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	2	2	2	2			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
	計		0	2	2	2	2			
	執行額		-	2	0					
執行率(%)		-	100%	0%						
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 - 年度
	医療機関等における検査等の実施状況をより正確に把握する。		臨床検査料に係る調査票の回収率		成果実績	-	-	66.9	-	
					目標値	-	-	100	-	-
					達成度	%	-	66.9%	-	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	調査票配布件数(=法に基づき登録されている全ての衛生検査所数) (アンケート調査を実施し、衛生検査所ごとの臨床検査料のデータを得た上で、診療報酬の適正化を実施するための基礎資料を得るための事業であり、定量的な評価は困難であるため、間接的な定量的指標を設定する。)			活動実績	件	-	890	-		
				当初見込み	件	-	900	-	900	
単位当たり コスト	算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X/Y X:「調査票の印刷・発送費」 Y:「調査票の配布数」			単位当たり コスト	円	-	840	-	980	
				計算式	X/Y	-	75万円/890件	-	88万円/900件	
単位当たり コスト	算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X/Y X:「回収した調査票のデータ入力・集計費」 Y:「回収した調査票の数」			単位当たり コスト	円	-	1,140	-	1,232	
				計算式	X/Y	-	68万円/595件	-	111万円/900件	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	印刷・発送費		1	1						
	雑役務費		1	1						
計		2	2							

事業所管部局による点検・改善						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	臨床検査料を調査し、診療報酬改定の検討に必要なデータを得ることを目的としているため、広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	適切な検査料を設定することは、医療費の適正化につながるものであり、国が実施すべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	適切な検査料を設定するためのデータを得ることは、医療費の適正化という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-	平成26年度実績なし	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			○	診療報酬改定が行われず、事業を実施しなかったため。	
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか			-	平成26年度実績なし	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか			-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-		
	所管府省・部局名		事業番号	事業名		
点検結果・改善	点検結果	診療報酬改定が行われなかったため、平成26年度は執行実績なし。				
	改善の方向性	診療報酬改定が行われなかったため、平成26年度は執行実績なし。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	やむを得ない理由により平成26年度において事業が実施されなかったことは理解。引き続き、必要な予算額の確保及び適正な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
診療報酬改定が行われなかったため、平成26年度は執行実績なし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	275	平成23年度	246	平成24年度	212	
平成25年度	245	平成26年度	257			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省

(事業の企画、全体調整等、事業全体の進行管理)

【一般競争入札】

落札業者

(帳票印刷・発送・データ入力・集計)

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途

(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.

E.

費 目

使 途

金 額
(百万円)

費 目

使 途

金 額
(百万円)

平成26年度実績なし

計

0

計

0

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2		平成26年度実績なし			
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					